

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 有馬	代表者	有馬義夫	法人・事業所の特徴	・1人1人の気持ちに寄り添いながら、その人が望んでいる生活や生きがいを支援する事を心掛ける。 ・健康面でも変化を見逃さず、早めの対応を心掛ける。 ・徹底したコロナ感染予防対策に心掛ける。
事業所名	小規模多機能型居宅介護チロリン村	管理者	柴崎 正子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	人	2人	人	人	10人	人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	感染状況に応じて、会議を開催して具体的な改善計画を立てたい。	コロナ禍の為外部との会議を2度しか開催しなかった。外部評価も書面での回答を頂いた。	厳しい環境での運営は大変だと思われるが社会のなかで貴事業所の役割は大きく益々期待されている。スタッフの皆さんのご努力と一生懸命さを強く感じます。ご家族や近所の方を招待しての芋煮会は喜んでもらえて良かった。	感染状況に応じて、会議を開催し具体的な意見を拝聴し改善に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	意識して毎日の清掃に取り組み、専門業者のアドバイスや物品を使用して、清潔で臭いのない環境を作る。	コロナ禍の為、集合会議は2回ほど開催した。会議に初めて出席して、皆様の顔を拝見して安心して利用できる介護施設であると思った。	コロナ感染予防に十分な配慮をされ、また職員の皆様も注意して頑張ってください。トイレの場所が玄関の側なので消臭剤などを使用して出来るだけ嫌な臭いを取り除く。	意識して毎日の清掃に取り組み、感染予防の基本である手洗い、うがいを励行する。臭いに慣れないで常に清潔な環境を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	チロリン村便りを作成して、御家族を含めた地域の皆様に情報をお伝えする。	運営推進会議資料を拝見し、災害時の介護施設の重要性を認識した。地域の活動や行事に参加されている事が写真を見て良くわかりました。	大規模なイベントの開催は難しいが、小さな行事を少しずつ以前の様に開催したい。笑顔で元気に挨拶する事が大事であると職員全員が考えているし、実行している。	継続してチロリン村便りを作成して、ご家族を含めた地域の皆様に施設の特徴等をアピールしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	コロナ禍の為、直接出向いて相談することは難しいが、電話で地域包括支援センター及び医療相談室との連携を継続して取っていききたい。	コロナ禍のため利用者様を地域の行事やイベントに参加させることは少なかった。事業所の行事に参加している利用者様の笑顔が良かった。電話による相談や来訪された方の相談はコロナ感染防止対策を行って応じた。	こちらから積極的に行動することは出来なかったが、電話の問い合わせや相談には適切に対応出来た。他の機関との電話での交流があり、利用者様の希望に添うことが出来た。	地域の中で事業所の特徴や利用方法を地域包括支援センター及び医療相談室に積極的に伝えていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	コロナ感染の状況によっては、以前の様に会議を開催して意見交換をしていく。	運営推進会議資料をわざわざ送付して頂き、有難うございました。施設内での事故防止への取り組みや日頃からのヒヤリハット対策などが良く理解できました。些細な事も事故につながってしまう危険を職員の努力で防いでいる事がわかりました。	コロナ禍で会議は2度しか開催出来なかったが、出席された方には事業所の実態を見て頂く事が出来た。	感染予防に十分配慮して、出来るだけ会議を開催して意見交換をしていく。

F. 事業所の 防災・災害対策	継続して防災訓練や災害対策を行う。 令和6年3月までにBCPを策定し、職員に周知徹底させる。	自然災害はいつ発生するかわからないが、その時の施設利用者と職員の対応に細かい配慮が必要であると思う。日頃からの訓練が重要である。	BCRの内容は理解したが、日頃からの訓練が必要であると思った。地震や水害に関しては、施設に居た方が安全な気がする。利用者と職員も映像や実際の訓練を行っている事が分かったが今後も必要であると思った。	継続して防災訓練や災害対策を行う。BCPを職員に周知徹底させる。
--------------------	---	--	--	----------------------------------

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	3		1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	2		2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	2		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・コロナ禍のため運営推進会議を2度しか開催しなかった。（1回はグループホーム笑馬と合同開催）。外部評価も会議で意見を聞くことが出来ず、書面での回答となった。

寄せられた意見

- ・厳しい環境での事業所の運営、大変だと思います。しかし社会の現状を観る時、益々貴事業所の役割は大きく更なる発展を期待しております。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・スタッフの皆さんのご努力と一生懸命さを強く感じます。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍の影響で地域の方々との交流は少なかったが、ご家族や近所の方を招待しての芋煮会は大変喜んでもらえたので良かった。

【改善計画】

- ・感染状況に応じて、会議を開催し具体的な意見を拝聴し改善に努める。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	3		1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	1		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ禍の為、集合会議は2回ほど開催した。
- ・会議に初めて出席して皆様の顔を拝見させて頂き、安心して利用できる介護施設であると思いました。

【前回の改善計画】

- ・意識して毎日の清掃に取り組み、専門業者のアドバイスや物品を使用して清潔で臭いのない環境を作る。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ感染予防に十分な配慮をされ、また職員の皆様方も注意して頑張ってください。
- ・トイレの場所が玄関の側なので消臭剤などを使用して出来るだけ嫌な臭いを取り除く。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・意識して毎日の清掃に取り組み、感染予防の基本の手洗い、うがいを徹底して行う。
- ・臭いに慣れないで常に清潔な環境を作る。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	職員はあいさつできていますか？	4		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	2		2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	1		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・活動報告書（運営推進会議資料）を拝見し、災害時の介護施設の重要性を認識しました。
- ・地域の活動や行事に参加されている事が写真を見て良くわかりました。

【前回の改善計画】

- ・チロリン村便りを作成して、ご家族を含めた地域の皆様に情報をお伝えする。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・大規模イベントの開催は難しいが、小さな行事を少しずつ以前の様に開催したい。
- ・笑顔で元気に挨拶することが大事であると職員全員が考えているし実行している。

【改善計画】

- ・継続してチロリン村便りを作成して、ご家族を含めた地域の皆様に施設の特徴等をアピールしていく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	1		3
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	1		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・コロナ禍のため利用者様を地域の行事やイベントに参加させることは少なかった。
- ・事業所の行事に参加している利用者様の笑顔が良かった。
- ・電話による相談や来訪された方の相談はコロナ感染防止対策をおこなって応じた。
(事業者)

【前回の改善計画】

- ・コロナ禍のため直接出向いて相談する事は難しいが、電話で地域包括支援センター及び医療相談室との連携を継続して取っていきたい。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・こちらから積極的に行動することは出来なかったが、電話の問い合わせや相談には適切に対応出来た。
- ・他の機関との電話での交流があり、利用者様の希望に添うことが出来た。

【改善計画】

- ・地域の中で事業所の特徴や利用方法を地域包括支援センター及び医療相談室に積極的に伝えていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	2		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議資料をわざわざ送付して頂き、有難うございました。
- ・施設内での事故防止への取り組みや日頃からのヒヤリハット対策などが良く理解できました。些細な事も事故につながってしまう危険を職員の皆様の努力で防いでいる事がわかりました。

【前回の改善計画】

- ・コロナ感染の状況によっては、以前の様に会議を開催して意見交換をしていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍で会議は2度しか開催できなかったが、出席された方には事業所の実態を見て頂く事が出来た。

【改善計画】

- ・感染予防に十分配慮して、出来るだけ会議を開催して意見交換をしていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3		1
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	2	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・自然災害はいつ発生するかわからないが、その時の施設利用者様と職員の対応に細かい配慮が必要であると思う。日頃からの訓練が重要である。

【前回の改善計画】

- ・継続して防災訓練や災害対策を行う。
- ・令和6年3月までにBCR（自然災害対応事業継続計画書）を策定し、職員に周知徹底させる。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・BCRの内容は理解したが、日頃からの訓練が必要であると思った。
- ・地震や水害に関しては、施設にいたほうが安全なような気がする。
- ・利用者様と職員も映像や実際の訓練を行っている事が分かったが今後も必要であると思った。

【改善計画】

- ・継続して防災訓練や災害対策を行う。
- ・BCPを職員に周知徹底させる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月9日(19:00～19:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 吉田、青木、草野(千)、松本、草野(三)、柴崎、先崎、武田、菊池、司馬

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	2人	1人	10人

前回の改善計画	・ケアマネの情報を基に利用者様のエコマップを整備し、活用出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍で思う様に地域資源を活用できなかった。継続してエコマップを整備する。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	4			10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	5			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	5			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	4		1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・基本的な情報は提供されているのでその情報を基に必要な支援を把握して実際のサービスにつなげている。 ・事前の情報や本人との会話、普段の様子等から必要な支援を把握して配慮が来ている。 ・朝のミーティング、幹部会議等で情報を共有しその都度対応して支援が来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍のため面会制限等があり、ご家族とお話する機会がほとんど無かった。 ・外部との接触が無かったため、エコマップを活用することが出来なかった。 ・ケアマネから家族の話や連絡ノートで不安な点を知る事は来ているがそこからの関係作りはできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ケアマネからの報告や朝のミーティングを通してスタッフが統一した意識を持つようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月9日(19:00~19:30)
2.「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	吉田、青木、草野(千)、松本、草野(三)、柴崎、先崎、武田、菊池、司馬

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		8人	2人		10人

前回の改善計画	・業務優先になりがちのところもあるため、お客様一人一人とじっくり向き合い目標の実践に近づけていきたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍で本人のしたいことが実現出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2	5	3		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	3		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	4		10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	5	2		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・目標についてはケース検討会で確認出来ている。 ・ケース検討会でスタッフ同士で話し合い本人にとって良い方向につながる支援を検討している。 ・毎日の朝のミーティングで個人について話し合っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人が具体的な希望を発言する事がなかなか難しくそれを引き出す事もできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人と出来るだけ多く日常会話をして、その中から本人の目標を見つけて実践に近づけていきたい。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月9日(19:00～19:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	吉田、司馬、青木、草野(千)、松本、草野(三)、柴崎、武田、菊池

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	5	1		10

前回の改善計画	・日常の会話から本人様の好む話題等を共有しながら現在の生活を少しでも楽しく過ごしていただける様に支援していく。 ・引き続きケース検討会議などを利用し、ケアマネからの情報を共有して以前の暮らし方について話し合う様にする。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・コロナ禍で面会制限があり、ご家族からは聞き出す事は難しかった。 ・普段の会話からご本人の若かった頃の事を話して頂くことは出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	4	4	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	4			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	6	1		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	4			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	2	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人様との会話の中から以前の暮らし方などを把握するように努めている。 ・いつもと違う様子や体調の変化があればその場で相談して対応している。 ・職員同志で少しの変化にも気づき、話し合いながら情報を共有して対応できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者様に対して時折疑問を持ちながら対応する事もある。 ・対応の変化に対して情報を共有しなければならないが、うまく対応出来ていない時もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・日常の会話を大事にして本人様が現在の生活を楽しんでいるかを判断して支援していく。 ・ケース検討会議などを利用したり、ケアマネからの情報を共有して本人様が好む以前の暮らし方に近づける様支援する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月9日(19:00~19:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	吉田、司馬、青木、草野(千)、松本、草野(三)、柴崎、先崎、武田、菊池

◆ 前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		5	3	1	9

前回の改善計画	・コロナが収束したら地域の民生委員と連携が取れるように努力する。 ・ご本人から聞き出せない情報は、ご家族に尋ねる様にする。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・コロナ禍で地域の民生委員との接触が出来なかった。 ・エコマップもコロナ禍で情報収集が出来ずに整備出来なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	2	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	3	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	5		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	6	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎時や訪問時にご家族と会う機会があれば話を聞く様にしている。 ・事前の情報や利用者様との会話から把握する様にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族と暮らしているので、特に民生委員に相談する機会が無かった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・日頃から民生委員とつながりを持ち情報を共有出来る関係作りに努力する。 ・ご本人から聞き出せない情報は、ご家族に尋ねる様にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月9日(19:00~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 吉田、司馬、青木、草野(千)、松本、草野(三)、柴崎、先崎、武田、菊池

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		6	3	1	10

前回の改善計画	・コロナが収束したら以前のように徐々に行事を開催し、地域の方々との交流を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で面会制限があり、地域の方々との交流は少なかったが家族と芋煮会を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	2	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	4			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	6			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	5			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・急な予定変更にも即刻対応してご家族の要望にも応えている。 ・ご利用者様やご家族の要望・希望を出来るだけ叶えて小規模多機能型の良さを充分に活用出来ている。 ・ご利用者の状態、状況に合わせて対応を変更している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍という事もあり行事も少なく、地域の方との交流には至らない。 ・通いの回数が利用者様にとって適当かどうか検討が必要かと思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・感染防止に十分配慮しながら、地域の行事に出来るだけ参加して交流を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月13日(18:30~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 吉田、司馬、青木、草野(千)、松本、先崎、草野(三)、柴崎、武田、菊池

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	4	2	10

前回の改善計画	・コロナが収束したら出来るだけサービス機関等の会議に参加し、交流を図るように努力する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・関連する機関の会合には出来るだけ参加した。 ・職員はオンラインでの研修等に積極的に参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	2	3	4	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	4	4	10
②	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	6	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			3	7	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・医療機関や地域包括支援センターなどの会議等には積極的にケアマネは参加していた。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・その業務に携わっていない為、参加することはなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・関係機関の会議に参加し、交流を図るように努力する。 ・会議で得た情報を事業所内で共有してより一層のサービスの向上を図る。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年11月13日(18:30~19:00)

7. 運営

メンバー 吉田、司馬、青木、草野(千)、松本、先崎、草野(三)、柴崎、武田、菊池

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?		4	5	1	10

前回の改善計画	コロナが収束したら運営推進会議を開催して地域の方からの困り事等の情報を提供していただき、話し合う機会を作る。
前回の改善計画に対する取り組み結果	運営推進会議を2回開催して、ご意見を聞くことは出来た。 新規の問い合わせは数件ありその都度相談・協議して対応した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	3	6		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6		1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	3	2	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		2	6	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所内で気付いた事や提案などがあった場合はその都度ミーティング時に話し合っている。それでも難しい問題は全体会議などで協議している。 ・電話などでの相談は数件あった。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍で積極的に地域と協働した取り組みなどはなかった。 ・面会制限を実施していたため直接相談にみえる方は少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・運営推進会議を開催して地域の方から困り事等の情報を提供していただき、話し合う機会を作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年11月13日(18:30～19:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	吉田、司馬、青木、草野(千)、松本、先崎、草野(三)、柴崎、武田、菊池

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		2	5	3	10

前回の改善計画	・コロナが収束して地域の連絡会議が開催されたら参加し、その資料を職員間で共有する。 ・外部研修が開催される時は、出来るだけ参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・参加可能な会議等には施設長やケアマネが参加していた。 ・オンライン会議等は参加して、情報を共有した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	5			10
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	4	1	1	10
③ 地域連絡会に参加していますか		1	5	4	10
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	4		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・全体会議の際にテーマごとにスタッフが発表する形で研修会を開いている。 ・ヒヤリハットや事故報告書を活用して危険を回避する対応を協議している。 ・研修の案内を職員に提示して本人が興味があり勉強したいと思う研修を受けさせている ・社内研修でリスクマネジメントを話し合っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域連絡会議に参加する機会がなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の連絡会議に参加し、その情報を職員間で共有する。 ・外部研修には積極的に参加する。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8			10

前回の改善計画	・職員は常に見られている事・聞かれている事を意識する事。 ・個人情報の守秘義務を遵守する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・身体拘束や虐待は絶対やってはいけない事を常に職員同士で確認している。 ・ミーティング時や会議等で守秘義務について話し合っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2			10
②	虐待は行われていない	9	1			10
③	プライバシーが守られている	6	4			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	4	2	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	3			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・個人情報の管理は十分気をつけている。 ・身体拘束や虐待は自身では行っていないと思っても周りからみたらどうなのか常に意識して行動している。 ・利用者様同士が近所や知人である場合は特に気を付けている。 ・利用者様の話題が個人的な事に及んだときは、話題を変える事にしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員間で利用者様に関する報告や介助方法の会話などにおいてプライバシーが守られていない事があった。 ・排泄の報告等が大きな声になっている時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・職員は常に利用者様に見られている事や聞かれている事を意識して会話する事。 ・個人情報の守秘義務を遵守する。	